

2009年11月19日

プレスリリース

結婚式場の廃キャンドルを若手アーティストが再加工。 原爆の火を心にともすキャンドル「Message」発売。

原爆の火のキャンドルナイト「Candle Night 1 Pi:ce」×キャンドルアーティスト「match point」コラボ企画



リサイクルキャンドル「Message」
価格：3,500円
※1個販売につき500円は原水爆
被害者団体協議会に寄付致します。
サイズ：直径10cm×H10cm
キャンドル提供：(株)サトウ花店
紙管提供：米谷紙管製造(株)

Candle Night 1 Pi:ce(キャンドルナイトワンピース)実行委員会(大阪市北区)と match point(マッチポイント)(大阪市北区)は結婚式場の廃キャンドル、廃紙管を活用し制作したリサイクルキャンドル「Message(メッセージ)」の販売をインターネット及び協力店舗で開始します。1個につき500円を日本原水爆被害者団体協議会(以下被団協)に寄付します。取り扱い店舗募集中。

<趣旨>

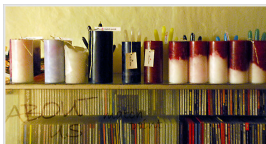
若い世代にキャンドルから原爆に関わってもら 平和の火の存在を知ってもら

音楽・野外ライブ・イベント等でキャンドル空間演出を行うmatch pointが企画・制作を行うことで、アートやファッションに関心のある若い世代に積極的にアプローチします。
購入する事で自動的に被団協へ寄付となる事で原爆に関わってもらい、関心を持つきっかけを作る事を目的としています。また、原爆の残り火「平和の火」の存在を知ってもらい、Candle Night 1 Pi:ce実行委員会が毎年夏至に行うキャンドルナイトで、ぜひ「平和の火」を実際に灯してもらうことを願っています。
このキャンドルを持つことが原爆のメッセージを後世に伝える意思の表れになってくれればという想いから「Message」という名前をつけました。

<実施者紹介>



【Candle Night 1 Pi:ce(キャンドルナイトワンピース)実行委員会】
福岡県星野村に現存する「平和の火」によるキャンドルナイトを夏至に呼びかけている。2007年3会場から始め、2008年には17都道府県32会場、2009年には19都道府県51会場で開催。2008年秋には釜山と広島にて日韓合同のキャンドルナイトを開催。リサイクルキャンドル第1弾として、廃キャンドルを授産施設で加工したワンピースキャンドルを展開中。
<http://www.1pi-ce.jp/>



【match point】
オリジナルのキャンドル制作、ライブでのライティングや空間をコーディネートするキャンドル作家ユニット。キャンドルのある日常をきっかけに、2007年より本格的に活動開始。
音・ART・生活を彩り、特別な時間を作り出すキャンドルの灯りをコミュニケーションツールのひとつとして、新しい出会いや広がりをもたらす存在でありたい。
<http://www.matchpoint-candle.com/>

お問い合わせ先

Candle Night 1pi:ce実行委員会

〒531-0074 大阪市北区本庄東2-12-6-304 TEL/FAX: 06-6375-7816

携帯: 090-3686-4895(広報: 岡庭) 070-5654-1538(代表: 吉澤)

E-Mail: info@1pi-ce.jp HP: <http://www.1pi-ce.jp/>

※ホームページに掲載している写真などご活用ください。